

令和7年度 城山地区福祉活動計画評価表

スローガン	心ふれあう城山のまち あなたの笑顔が私の幸せ
-------	------------------------

重点課題	安全は城山地区住民の意識改革から（安全委員会）
------	-------------------------

事業名	推進方法	評価
子どもの見守りと、住民の防災意識の向上	登下校時の見守りパトロールをする。 （いきいきクラブ海津、保護者と共に）	○
	子ども110番の家の見直しと、協力依頼をする。 （区長、自治会長、保護者と共に）	○
	災害時の安否確認のため、自治会防災調査票（9区・16自治会）の調査・保管の確認をお願いする。 ア. 災害時の安否確認調査票 イ. 災害被害調査 ウ. 被害状況報告書	○
	災害に対する防災避難知識の講習会を開催する。 ・城山小学校体育館避難所開設訓練『城山小学校児童及び地域住民とともに』	○

現状および今後の方針

- ・現状としては、交通安全指導や保護者（スクールボランティア）のほか有志の方が通学路に立ち、見守り活動を行った。
- ・こども110番の家を学校と相談して、今後も見直しをする。
- ・今年は、城山小学校4年生児童と一緒に避難所開設訓練を行った。来年度も今年同様に、避難所開設訓練で小学生の親子さんを巻き込んだ訓練を実施したいと思った。

重点課題	高齢者への多様な支援が必要である（福祉委員会）
------	-------------------------

事業名	推進方法	評価
高齢者支援サポート事業の推進	ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯への声かけや見守りをする。 （区長、自治会長、民生委員児童委員、福祉推進委員と共に）	○
	ひとり暮らし高齢者のつどいを実施する。 （区長、自治会長、民生委員児童委員、福祉推進委員、日赤奉仕団と共に）	○
	高齢者の城山生活サポート事業を推進する。 （区長、自治会長、民生委員児童委員、福祉推進委員、城山生活サポーターと共に）	○
	いきいきサロンの設立を広める。 （区長、自治会長、民生委員児童委員、福祉推進委員と共に）	○

現状および今後の方針

- ・ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯への声かけや見守りが、民生委員児童委員・福祉推進委員・市社協職員の方々などの協力で行われている。
- ・ひとり暮らし高齢者のつどいの参加者数が福祉委員の必死のお誘いにもかかわらず増えない。
- ・城山生活サポーター事業は、順調に件数を伸ばしているがサポーターの高齢化により危険が伴う作業が減り、単純作業が多くなった。

《評価》 ○計画どおりできた △計画の一部ができた ×計画どおりできなかった

令和7年度 城山地区福祉活動計画評価表

スローガン	心ふれあう城山のまち あなたの笑顔が私の幸せ
-------	------------------------

重点課題	住民の健康づくり、地域交流の場づくりが必要である（体育委員会）
------	---------------------------------

事業名	推進方法	評価
住民の健康づくりと、スポーツレクリエーション大会の運営	子どもと共に楽しめる行事としてスポーツレクリエーション大会を実施する。 （スポーツクラブ、体育推進員、各種体育指導者と共に）	○
	三世代交流の「公園学習」を小学校運動会で実施する。 （区長、自治会長、保護者、小学校と共に）	○
	城山地区夏まつりの開催に合わせ、スポーツレクリエーション大会イベントで参加する。	○

現状および今後の方針	
・昨年に引き続きスポレク大会を開催し、約120名の参加を得て6種類のゲームを行い、盛大に実施できた。 ・三世代交流事業は、「公園学習」を実施し、城山小学校1・2年生69名とともに「だんだん公園」でゲームを行い交流を深めた。 ・「城山の夏祭り」においては中学生ボランティアとともにレクリエーションゲームを行い、盛大に開催することができた。	

重点課題	青少年の健全育成が大切である（青少年委員会）
------	------------------------

事業名	推進方法	評価
青少年の健全育成	中学生ボランティアを募集し、共に活動する。（夏祭り、スポーツレクリエーション大会）	○
	独自の活動を行う。（わくわくチャレンジ親子史跡巡り）	○
	小・中学校との連携を深め、活動を支援する。	○
	様々な教育情報を収集し、今後の活動のあり方を検討する。	△

現状および今後の方針	
・城山地区の夏祭りやスポレク大会において、中学生ボランティアの募集を行い、一緒に活動することができた。小学校の親子を対象とした「わくわくチャレンジ親子史跡巡り」も実施することができた。次年度も同様の活動を計画しながら小中学生と地域社会のコミュニティ形成を図っていきたい。 ・故郷の魅力を再発見できるような活動内容を提案していきたい。	

《評価》 ○計画どおりできた △計画の一部ができた ×計画どおりできなかった

令和7年度 城山地区福祉活動計画評価表

スローガン	心ふれあう城山のまち あなたの笑顔が私の幸せ
-------	------------------------

重点課題	城山住民の地域交流の場が少ない（地域振興委員会）
------	--------------------------

事業名	推進方法	評価
地域交流活動の推進	城山の夏まつりを開催する。 （区長、自治会長、各種団体長と共に）	○
	城山の夏まつりへの協力を呼びかける。	○
	各種地域行事やまつり等の成功に向けて研修する。 （区長、自治会長と共に）	○

現状および今後の方針
・第10回城山の夏まつりは、約1,200名の来場者がありとても盛況に終わることができた。毎年保育園児や各種団体による演技で盛り上げていただき感謝している。また、城山地区社協に皆さんや中学生の皆さんにもボランティア協力として参加していただき感謝している。 8年度の夏まつりについては、海津市文化会館及び保健センターの閉鎖に伴い、トイレや電源、水道等について利用不可となり中止することとなった。他の利用可能な場所を検討したが、多くの来場者の安全面を最優先に考慮し苦渋の決断となった。 来年度は今まで参加いただいた各種団体そして楽しみにしていただいている市民の皆さんのためにも、地域交流の場を絶やさないよう新企画を検討していきたい。

《評価》 ○計画どおりできた △計画の一部ができた ×計画どおりできなかった